

二次試験：環境部門 < 必須科目 > 「環境一般」過去問題（H13～H19）

平成 13 年度

2 次の問題について解答せよ。（茶色の答案用紙を使用し、2 枚以内にまとめよ。）

日本及び日本を取り巻く環境の現状を踏まえ、環境低負荷・循環型社会形成を図る上での重要な課題と解決のための方向性・展望と技術士としての貢献の可能性について、あなたの意見を述べよ。

平成 14 年度

2 次の問題について解答せよ。（茶色の答案用紙を使用し、2 枚以内にまとめよ。）

環境低負荷型社会を実現する上での重要な課題、展望と技術士としての貢献の可能性について、内外の環境の現状を踏まえ、あなたの意見を述べよ。

平成 15 年度

2 次の問題について解答せよ。（青色の答案用紙を使用し、3 枚以内にまとめよ。）

内外の環境の現状を踏まえ、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築する上での課題、展望と技術士としての貢献の可能性について、あなたの意見を述べよ。

平成 16 年度

2 次の問題について解答せよ。（青色の答案用紙を使用し、3 枚以内にまとめよ。）

広く内外の環境の現状を踏まえ、環境への負荷の少ない持続的な社会を実現する上での重要な課題と解決に向けた展望、技術士としての貢献の可能性について、あなたの意見を述べよ。

平成 17 年度

2 次の問題について解答せよ。（青色の答案用紙を使用し、3 枚以内にまとめよ。）

国内外の環境の現状を踏まえ、環境への負荷が少ない持続的発展が可能な社会を実現する上での重要な課題を列挙し、そのうち最重要と考える 2 課題を選び、それぞれについて、解決に向けた技術及び技術士としての貢献の可能性について論述せよ。

平成 18 年度

2 次の問題について解答せよ。(青色の答案用紙を使用し、3枚以内にまとめよ。)

本年6月、第3次環境基本計画が閣議決定されたことを踏まえつつ、我が国において環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を実現する上での重要な課題を簡潔に列挙し、そのうち技術士として最重要と考える課題について、その解決の方向性及び自らの貢献の可能性について論述せよ。

平成 19 年度

次の問題について解答せよ。(答案用紙3枚以内にまとめよ。)10時～12時30分

環境に係る国際的な動向や第3次環境基本計画の策定等を踏まえつつ、我が国において環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を実現する上での重要な課題を3つ列挙し、その概要を述べよ。そのうち、技術士として最重要と考える1つの課題について、最重要と考える理由を述べ、その解決の方向性及び自らの貢献の可能性について論述せよ。